

# 科目「総合実習」

単位数	4 (1) 単位
学年	2 学年
教科書	無し

## 1. 授業のねらい

この科目では、農業の各分野における総合的な技術について、体験的に学習させる科目であり、農業に関する各科目の学習と関連させて学習させる共通的な科目である。農業各分野の実験・実習など実際の、体験的な学習を通して、各分野の体系化、総合化された技術を習得させ、経営や管理の改善に必要な管理能力と企画力、コミュニケーション能力などの実践的な能力と態度の育成を図る。

## 2. 授業の内容と進め方

総合学習の学習においては、農業各分野の基礎・基本を確実に定着させるための中核的な科目であるので、各分野の専門科目の学習と関連付けて行う。

科目「総合実習」の内容は、(1)農業の各分野に関する総合的な実習、(2)農業の各産業現場における総合的な実習、(3)農業クラブ活動の3つに重点を置いています。それは、私達の農業の特質と産業としての農業の役割の重要性を理解させるとともに、農業の課題について考える場にしていく。

## 3. 学習する上での留意点

農業経営の学習では、学科の特色や科目の内容に応じて、栽培や飼育などについて時間割外の履修をさせ、実習の指導にあたっては、施設・設備の安全管理に配慮し、学習環境を整えるとともに、機械、薬剤などによる事故防止の指導を徹底し、安全と衛生に十分配慮する。

## 4. 課題・補講について

長期休業中に、指定した日程とパートナーを組んで、出校日を設けます。また、各学期ごとの消化しきれなかった時間外実習を補うための出校日も行います。また、その期間外での自主的なレポート、自主的な栽培管理に関するレポート提出も大歓迎です。

成績が不十分の場合は、補充、課題を実施します。

## 5. 評価の視点・考査について

評価の観点	内 容	評 価 方 法
関心・意欲・態度	①実験・実習に主体的に参加し、意欲的に取り組んでいるか。 ②グループの生徒と協働性をもって実習に望んでいるか。	授業への取り組みや態度 学習記録用紙への記入
思考・判断・表現	①記録用紙の自己評価が客観的な判断がなされているか。 ②実験や実習の記録がきちんと整理され、結果に対する考察が十分であるか。	学習記録用紙の自己評価内容 レポート
技術	①栄養繁殖の基礎的な技術を身に付けているか。 ②植物の姿勢を考え、適切な摘心方法を身に付けているか。 ③植物名について基礎的な知識を身に付けているか。	・挿し木、つぎ木の習得 ・摘心、誘引の習得 ・植物名の習得
知識・理解	①基礎・基本的な技術を身に付けているか。 ②植物の生理・生態について理解しているか。	・実習態度及び実技習得 ・農業鑑定競技